



会報

2018 ▶ 2019
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ
会長目標

親睦と奉仕、
閃きと実行

インスピレーションになろう

会長／大嶋 孝広 幹事／堀 光輝

プログラム

(第18号・第19号) 合併号

- 本日
移動夜間例会
- 次週予定
- 法定休会 -

会員誕生日
森 将由生
串 橋 伸 幸

配偶者誕生日
鵜 城 雪 子
渡 邊 順 子

結婚記念日
櫛 井 俊 介

No. 2804

第18回 11月14日

出席報告

前例会

会員総数.....34名
出免会員.....2名
出免出席.....2名
基準会員出席.....20名
出席率.....64.71%

前々々

第15回 10月20日

欠席会員.....0名
内メイクアップ.....0名
修正出席率.....100%

例会／毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

🖋️ 会長報告

1. 地区財団委員会よりお願いが届いています。11月は財団月間です。ぜひ100%になるようにご協力お願いします。
2. 滝川RCより創立60周年記念誌を頂きました。見たい方は私が幹事まで申し付け下さい。

👤 新会員紹介

大沼 大会員
昭和53年5月24日生まれ
有限会社 大沼ベニヤ商会 代表取締役社長
留萌市開運町2丁目3-9 ☎42-2111
趣味 旅行、クライミング、登山

📁 幹事報告

- 深川RCと妹背牛RCより11月例会プログラムと10月会報を受領しました。

ゲスト

滝川ロータリークラブ

直前会長 山口 清悦様

👥 委員会報告

社会奉仕委員会 燕委員長
11月14日に、毎年行っている特別支援学級への支援金の贈呈を会長幹事と共に行って参ります。

国際奉仕委員会 中出委員長
11月は財団月間です。ロータリー財団と米山

への寄付を11月の例会にて集めます。次週は夜間例会ですが休会が1回ございますので、本日を含めて3回の例会にて寄付を集めます。よろしくお祈りします。

ニコニコBOX

- 滝川RC山口様、本日はお越しいただきありがとうございます。 大嶋会長
- お陰様でコインランドリーカラフルを開店致しました。クラブからの開店お祝いありがとうございます。 櫛井会員
- 留萌市より産業経済功労賞を戴きました。 二ノ宮会員
- 11月5日に留萌通園センターの落成式が無事終わり、新しいセンターに移りました。会員の皆様これからもよろしくお祈りします。 青山会員
- 大沼会員入会おめでとうございます。ようこそロータリークラブへ。 関野会員

前 回	444,652円
今 回	40,000円
累 計	484,652円

プログラム

来賓卓話「会員増強について」

滝川RC直前会長 山口 清悦様

私は滝川RCの山口と申します。本日お招きいただき誠にありがとうございます。先週、東京を行ったり来たりして風邪をひきまして、左の耳が聞こえなくなり難儀をしております。お聞き苦しい所がございましたらお許し下さい。

本日は、昨年東京で行われましたロータリー研究会の資料を使ってお話をさせていただきます。ロータリー研修会とは全国のガバナー研修会で、ガバナーとパストガバナーが参加して行われる会議です。私がおの場所に出席して発表をなささいとの命令があり、その時に使った資料です。今年の会員増強セミナーにもこの資料を使いました。会員を沢山増やしたという事で

の依頼だと思えます。ロータリー研究会での発表際の表題ですが、地方都市の小規模クラブの活性化を考えるというテーマでお話し下さいとの本部からの指示でしたが、私自身滝川クラブは96名の会員がいるのに、小規模クラブなのかという疑問も生じました。しかし私の他に東京と横浜のクラブが発表をしましたが、それを聞いて納得をいたしました。それで私は田舎のクラブでもそれなりに頑張っているよという事を訴えて参りました。

プロジェクターの資料に基づいてお話をしますが、最初は滝川市の読み方から位置関係についてお話をしました。“たきかわ市”と呼ばずに“たきがわ市”と呼ぶ方が多かったようです。滝川市の概要として人口は40,500人、面積は115.90平方キロ、名産品として玉ねぎ・そば・米・小麦・合鴨、そして松尾の味付けジンギスカンがあります。観光としてはグライダー、日本一の面積を誇る菜の花畑、冬は紙ランタンフェスティバルを開催しております。この紙ランタンフェスティバルと言うのは、滝川生まれの五十嵐さんというデザイナーの人が始めましたが、この方はJR札幌駅の表の時計を作成した人です。この事業にも冬に多くの観光客が来るようになりました。

クラブの概要を説明しますと、創立は1958年で、承認が271番目です。例会は毎週木曜日にホテルスエヒロにて開催。12時30分から1時30分となっておりますが、食事は12時から出来ません。行った順番に勝手に食事をします。バイキングで温かい物を食べたいという事で、昔は前もってカレーなどがテーブルに置いてあったのですが、硬くなっておいしくないとの理由から順番に食べられるものという事でバイキングにして、来た順番に食事をすることになっています。大体の人が12時位に会場に来ますが、12時30分から会長報告が終わる頃12時45分頃まではゆっくり食事が出来ます。会員同士がゆっくり色々な話が出るように、時間を取っています。会員数は現在96名。最年長者は84歳、最年少は40歳、平均61歳となっています。女性会員は4名います。ポールハリスフェローが46名、米山功

労者は51名おります。それと冒頭言い忘れましたが、米山記念奨学生の高さんが留萌クラブを訪問し、卓話をさせていただきました。ありがとうございました。今後ともよろしく願います。ガバナーの輩出は1名で現在渡邊バストガバナーは米山記念奨学会の評議員をしている関係で、私ども初めて奨学生を受け入れる事になりました。ガバナー補佐が現在12名出しています。会員が一番多かったのが、1996年の133名でありまして、私が入会した年でもあります。私は2代目で、親は滝川クラブのチャーターメンバーでありました。1996年を最後に会員は減少し始め、2013年には84名まで減少致しました。この時の理事役員会のメンバーとその後に会長になるメンバーで“このままではではダメだ”という事で、強力に会員増強を推し進めました。毎年毎年の会長さんを筆頭にして会員増強に歩きました。現在96名という事で、滝川の総人口を考えますと436人の市民の内の1人がロータリアンと言う事になっております。滝川商工会議所が発表している商工会議所会員が841企業、商工会議所青年部会員が36名、滝川と江部乙地区が合併をしましたが商工会がまだ残ってまして、そこの企業が105企業、青年部が13名います。

次にライオンズクラブですが、滝川にはライオンズがたくさんあります。滝川ライオンズクラブが一番古く33名、中央ライオンズクラブが31名、江部乙ライオンズクラブが18名、グリーンライオンズクラブ15名、それと空知ライオンズクラブという所がございまして、砂川と滝川の境目にあって滝川の人が7名入っています。滝川のライオンズクラブの会員を合計しますとロータリークラブは人数的には負けますが、ライオンズクラブは分裂分裂で広がっていますが、合併する事はございません。中小企業同友会に加盟している会社は32社で、最近守成クラブというものがあり若い人が増えていますが、これも滝川にできまして31名が入っています。滝川青年会議所にも27名ということで、この表を見ますと、滝川市は4万ちょっとの人口で、色々な団体に入るのが好きな人が多い街で、何かの



団体に入っていないければ落ち着かないのかもしれない。

滝川ロータリークラブの奉仕活動についてですが、滝川市は冬雪が多いので、JR滝川駅のホームに住民の要望に応じて、風除室を付けました。これは滝川市に対して市民からの要望があったのですが、滝川市では出来ないとの事で商工会議所とロータリーがお金を出し合ってJRとの話し合いで作った今までに無かった事業です。東京などのJRではホームによく見かけますが、JR北海道は赤字のため作れないとの事でしたので、住民には良かった事業ではないかと思えます。おかげでホームにあり、このボックスに対して広報としてなら使って良いとの許可をいただき、壁にロータリーの四つのテストの言葉やロータリーの綱領などを掲示させていただきPRをさせていただいています。

次に2つ目の事業として、公益財団法人そらぶちキッズキャンプと言って皆様にもお世話になった事業で、継続的に支援をしています。昨年公式にアメリカ本部から認められて、毎年10回くらい小児がんや心臓病の子供達を受け入れています。このキッズキャンプを初めに作ったのは昔映画で有名なポールニューマンさんでしたが、その娘さんが昨年滝川市を訪れて施設訪問をされていきました。この施設が出来る時から滝川ロータリークラブが支援をしてきましたので、感謝状もいただきました。この時の会長が私でした。このそらぶちキッズキャンプは全額寄付で運営されており、何億ものお金が寄付によって運営されているのは凄い事だと思います。次の奉仕活動としては今年の事です、国

第17回 11月7日(水) 天候/晴

際交流協会というものがあまして、そちらの方に人的、資金援助をしています。この国際交流協会とは英語での子供達の弁論大会や、アメリカへ高校生を派遣する留学生事業を毎年行っています。また青少年奉仕活動として滝川ロータリークラブは古くから「赤ちゃんにキッス」という事業を行っており、高校生に赤ちゃんの世話をする機会を与えるものです。最近の子供達は一人っ子が多いため、赤ちゃんとふれあう機会を与える事業として、現在はロータリーから滝川市がこの事業を引き継いでいます。

次に広報ですが、FMラジオ局を私が立ち上げまして、株主はほとんどがロータリアンで構成されている会社です。コミュニティFMラジオという事で、ロータリーアワーという番組を放送しており、第1回目はパストガバナーの渡邊さんがロータリーについてお話をしてくれました。その後、2回目3回目とクラブについてポリオについて、米山について、財団について四大奉仕についてなど、現在も月に2回番組を買い取って、30分番組として放送しております。また広報誌ですが、昨年北海道新聞にロータリーの広報誌の折りこみをしました。ロータリークラブとはどんなものか市民に知らしてもらうのに、表に簡単な説明書きをして、活動と同好会の活動も入れました。裏面には会員名簿を入れて、砂川・赤平・芦別の第2グループにもお渡しを致しました。どんな人が滝川クラブに入会しているのか知らしてもらうのと、同業者で会合であった場合、「君もロータリーに入っていたのかい」と話が出来る仲間が増えるということで、周りのクラブにもお知らせのために配付いたしました。クラブ会報は一昨年まで紙で配布していましたが、年間80~90万かかっておりましたので、私が会長になった時それをバツサリとカットする事にしました。全てデジタルにするという事で、ホームページとリンクをして委員長が原稿を作る。クラブのフェイスブックも同時に立ち上げて、世界中で見られるようにしています。

次に親睦活動ですが、全国のロータリークラブ的には炉辺例会と言いますが、木曜フォーラ

ムと言うものを開催しています。年6回開催して、他の6回は新年会や忘年会などが例会埋めていき、年12回全ての月に夜間の会合を開催しています。この木曜フォーラムは最初の5分間位講師がロータリーの事を話し、その後で皆でワイワイの宴会が始まります。会員のほぼ半分の40~45名位の参加があり、会場場所のお寿司屋さんなどを貸し切りにしたりする事もあります。新会員オリエンテーションのついでなので、木曜フォーラムの前に開催し、増強委員長がロータリーとは何ぞやの話をして、会員交流に役立てています。次の親睦活動として同好会活動があり、現在残っているのは野球・ゴルフ・麻雀です。数年前までは釣りもありましたし、囲碁・旅行愛好会・カラオケ愛好会などもありました。愛好会を作りたいというと、クラブから3万円が補助してもらえるので、それでカラオケを歌っていたという笑い話もあります。一番会員数の多い愛好会は野球クラブで、今は力が落ちていますが、昔はロータリー野球大会で準優勝した事もあります。因みにロータリーの野球大会は甲子園で毎年開催されています。

本題の新会員の勧誘についてお話をいたしますが、情報収集はどこクラブも一緒だと思います。会員の紹介、団体の名簿、友人知人の紹介などで勧誘しますが、増強委員長か会長や幹事など誰か行ける人が行って来ます。初めは入会してくれとは言いません。「ロータリーの説明を聞いてください」と言って面会します。そうすると面会を断る方はあまりいません。ロータリーとはこんなことをしていますよという事を簡単に説明して、マニュアルやパンフを持って行って説明をします。候補者の名簿の引き継ぎですが、「ちょっと今は」と言う人も、あまり良い返事をもらえない人も全てデータを引き継ぎます。次の会長がまた入会のお願いに何うと入る事があります。実は昨年度、私が会長の時にその様にして1人の会員が入会しました。「もう勘弁してくれ、入るから」という事で入会しましたが、今では出席100%で例会に出席しています。また、ロータリーに入会している方は様々な経済活動をしていまして、色々な会合に

出席した場所には候補者がたくさんいらっしゃいます。そこら中ロータリーに入らないかと声を掛けました。たまに「私ライオンズです」と言われることはありますが、96名の会員がいるから会長は当たらないからといいます。「役員は大変でしょ」と言われた時も、会員が多いから心配する事は無く、役員10人のうち5人位が大変なだけですと言って安心させます。お昼にご飯を食べに例会に出席して、みんなと情報交換をしていれば、とっても楽しい会だとPRをしています。後はねらい目として滝川に転勤で引っ越してくる方、後継ぎで滝川に戻って来た方、この様な方は本当にねらい目です。滝川で商売をするのなら滝川の人達を知らないでどうすると、まずは親を説得する。その場合親がライオンズでも子供をロータリーに入会させる会社はたくさんいます。親にあなたがライオンズでも子供がロータリーに入ると知り合いが倍になると説得をします。ロータリーに入会するといっぺんに100人の知り合いが出来るといえます。これは貴重な財産になると説明を致します。年に3～4回のオリエンテーションを開催しますが、その他に新会員に同好会に入会を勧めます。野球できるかい？とか、麻雀出来るかい？と誘います。夜間例会や木曜フォーラムなど、忘年会などもそうですが2次会の案内の時には、必ず新会員には声を掛けて連れて行く事になっています。これはその時の役員会などの皆さんに言ってありますので、溶け込みやすいように配慮しています。また違う会合で会った時には必ず挨拶をするようにします。せっかく入会しても居づらくて辞めてしまう方がおりましたので、気を付けるようにしています。最近の滝川クラブで退会した方は、転勤で居なくなった方と亡くなった方だけです。出席率の悪い会員はなるべく早くに連絡をして出席を促すようにしています。これも電話ではなく、会長幹事、紹介者などが本当に来てもらいたいとの意気込みを示す必要があります。とにかく、せっかく入ってもらった人を取りこぼす事がないようにしています。

私は会員を13名入れましたが、40件位の方々

と面会をいたしました。40件で13名だとかなり比率は高いなと思われると思いますが、実際回ってみると声を掛けていない方が案外多くいらっしゃいました。行ったらすぐにハンコを押す人もいましたし、ゴネてゴネてなかなか進まなかった人も、取引会社の社長に言えばすぐに入会のハンコをもらえたりと、結局そのメンバーの人とのつながりを見つければ、結構入会していただける時があります。経営者の皆さんはけっこう奉仕をしたいと考えている方が多く、ロータリーの場合は仕事を通じて社会に奉仕する事ですし、それ以上の力がある方は地域や世界に目を向けた奉仕をロータリーと共に考えていけば良いと思います。入会を勧める時には正論をぶつけて、格好ではなく、ごく単純な事をぶつけて、ロータリーに入会する意味を話す事が一番良いと思います。

以上、私の思った新会員の入会にまつわるお話をさせていただきました。ありがとうございます。

プログラム

(第18号・第19号)合併号

- 本日
年次総会
- 次週予定

会員誕生日
對馬健一

特別慶祝(古稀)
對馬健一

配偶者誕生日
山本由紀子

No.2805

第19回 11月28日

出席報告

前例会

会員総数……………34名
出免会員……………2名
出免出席……………2名
基準会員出席……………20名
出席率……………64.71%

前々例会

第16回 10月31日

欠席会員……………13名
内メイクアップ……………0名
修正出席率……………66.61%

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F



会長報告……………

●永年出席100%45年を戴きました。 渡部会員

1. 本日、堀幹事と燕親睦活動委員長と一緒に留萌地方特別支援教育連盟南部ブロック委員長の前田小平小学校校長先生を訪問し、留萌地方南部特別支援学級に留萌ロータリークラブとして金10万円を寄付をして参りました。
2. 国際ロータリー2510地区より永年出席100パーセント会員表彰者への記念品が届いています。45年渡部英次会員、30年二ノ宮清信会員、25年中出俊彦会員、20年西谷英樹会員です。4名の会員さんおめでとうございます。これからも100%続けて下さい。

前 回	484,652円
今 回	7,000円
累 計	490,652円



プログラム……………

=国際奉仕委員会担当例会=

對馬副委員長

11月はロータリー財団月間です。RIは月間を遵守する事とし、各クラブは11月に財団の為のプログラムを持つこととしています。昨年はロータリー財団100周年を迎えております。

財団の寄付の種類はいくつもありますが、いつも皆さんにお願いする「年次基金」と「ポリオプラス基金」、そして恒久基金です。年次基金は、3年後に50%がWF(国際財団活動資金)で、残りの50%がDDF(地区財団活動資金)になります。ポリオプラス基金は、ロータリーの最優先事項であるポリオの撲滅に使われます。ビル&メリンダゲイツ財団との5000万ドルを上限に2倍の額をマッチングする事を約束しています。2018年度にポリオ野生株の症例数は2か国(アフガニスタン、パキスタン)で19件、1985年以来、症例数は99.99%まで減少しています。歴史を作るカウントダウンはすでに始まっています。

(次週につづく)



幹事報告……………

- 羽幌RCより、10月会報を受領しました。
- 2019年ハンブルク国際大会への案内が届いております。大会は6月2日から。詳細を知りたい方は幹事まで申し出ください。



ニコニコBOX……………

- 中出国際奉仕委員長、本日の例会よろしくお願ひします。 大嶋会長
- 11月15日は年忘れ家族会の締め切り日です。まだ出欠の返事を出されていない会員さんは帰り次第FAX送信願ひます。宜しく願ひします。 鈴木親睦活動委員長
- 写真を戴きました。 森(幹)会員